

## 平成10(1998)年9月21～22日 台風第7・8号による暴風と大雨

### 概況

日本の南海上で発生した台風第8号は平成10年9月21日16時前に和歌山県田辺市付近に上陸した。県内では台風第8号の影響により21日夜には東部の山間部で激しい雨が降った。

また、翌日22日13時過ぎには台風第7号が和歌山県御坊市付近に上陸した。台風第7号は強い勢力を保って22日15時頃に滋賀県を通り愛知県に最接近し、北陸へ進んだ。この台風第7号による雨は、多い所で1時間に20mm前後であったが、台風が愛知県の西方を強い勢力で進んだことから、県内では15時頃を中心に南よりの暴風が吹き荒れ名古屋では22日16時19分に最大瞬間風速で南南東の風42.6 m/sを観測した。この値は、1959(昭和34)年の伊勢湾台風時に観測した45.7 m/sに次ぐ観測開始以来第2位の記録となった。

21日は大雨による被害が、22日は暴風による被害が中心となった。特に、暴風による被害では死者3名、負傷者151人(重傷16人、軽傷135人)と人的被害が多かった。また、鉄道・高速道路・航空と交通網が大混乱となった。

### 気象官署観測記録 (平成10年9月22日)

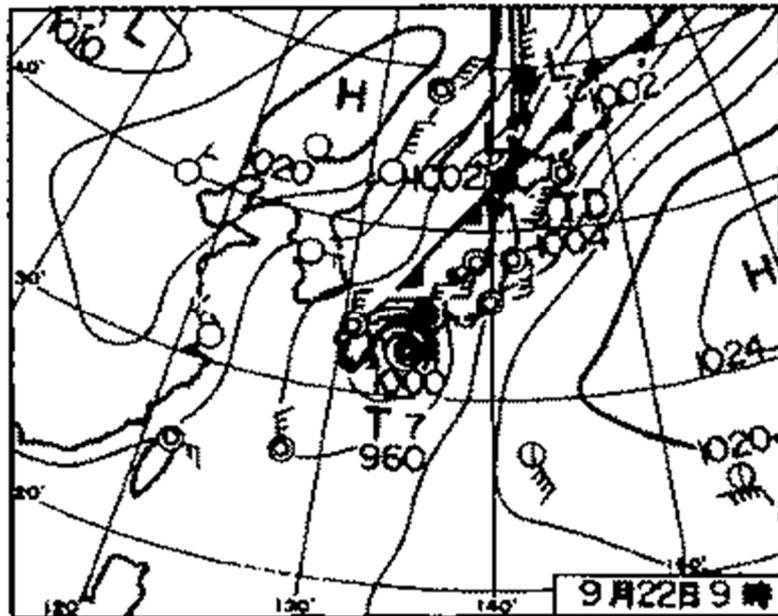
地点名	最低気圧	同起時	最大風速 (10分間平均)	同起時	最大瞬間風速	同起時
名古屋	991.1 hPa	22日 15時07分	南南東 21.5m/s	22日 15時40分	南南東 42.6m/s	22日 16時19分
伊良湖	998.0 hPa	22日 15時01分	南 19.4m/s	22日 15時20分	南 38.4m/s	22日 15時08分

上記表での値は、観測開始(名古屋:1891年、伊良湖:1947年)から2001年(平成13年)12月31日までの期間では、日最大風速は名古屋・伊良湖ともに11位以下となり、日最大瞬間風速は名古屋で第2位、伊良湖で11位以下となる。

日最大風速・日最大瞬間風速ともに1位は、昭和34年9月26日の伊勢湾台風である。

愛知県被害状況（愛知県：災害の記録、災害別被害状況から）

人的被害	死者（人）	3	その他	河川破堤・越水（箇所）	
	行方不明（人）			砂防（箇所）	2
	負傷者（人）	151		道路損壊（箇所）	88
住家被害	全壊（棟）	8		橋りょう（箇所）	
	半壊（棟）	35		港湾・漁港（箇所）	6
	一部破損（棟）	661		崖くずれ（箇所）	
	床上浸水（棟）	8		鉄道不通（箇所）	13
	床下浸水（棟）	138		田畑流失埋没（ha）	21
	非住家（棟）	671		田畑冠水（ha）	44



地上天気図（平成10年9月22日09時）

台風第7号が紀伊半島に上陸する約4時間前の地上天気図である。